



平成27年10月23日

各 位

会 社 名 株式会社ハーツユナイテッドグループ
代表者名 代表取締役社長 CEO 宮澤 栄一
(コード番号：3676 東証第一部)
問 合 先 取 締 役 C F O 風 間 啓 哉
(T E L . 0 3 - 6 4 0 6 - 0 0 8 1)

連結子会社間の合併及び商号変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社プレミアムエージェンシー(以下、「プレミアムエージェンシー」)、株式会社 G&D(以下、「G&D」)、株式会社デジタルハーツ・ビジュアル(以下、「デジタルハーツ・ビジュアル」)の3社間による合併(以下、「本合併」)及び存続会社の商号変更を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は、連結子会社間の合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

当社は、クリエイティブセグメントにおいて、平成26年4月より連結子会社化したプレミアムエージェンシーを中心に、収益性の向上に向けた案件運営の改善及び費用削減等を行うとともに、より一層のグループ内における事業効率を高めるため、他のクリエイティブ事業を運営している子会社との会社統合等を視野に入れ、事業の選択と集中及び拠点の集約等を実施して参りました。本合併を実施することで、効率的な組織体制の構築を図って参ります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約承認取締役会(当社)	平成27年10月23日
合併契約承認取締役会(合併当事会社)	平成27年10月23日
合併契約締結日	平成27年10月23日
合併契約承認株主総会	平成27年12月28日(予定)
合併期日(効力発生日)	平成28年1月1日(予定)

(2) 合併の方式

プレミアムエージェンシーを存続会社、G&D、デジタルハーツ・ビジュアルを消滅会社とする吸収合併を予定しています。

(3) 合併に係る割当ての内容

本合併は、当社の完全子会社間の合併であるため、株式その他金銭等の割当てはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取り扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要

	存続会社	消滅会社	消滅会社
(1) 名 称	株式会社プレミアムエージェンシー	株式会社 G&D	株式会社デジタルハーツ・ビジュアル
(2) 所 在 地	東京都港区南麻布三丁目 20 番 1 号	東京都港区南麻布三丁目 20 番 1 号	東京都新宿区西新宿一丁目 13 番 12 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大坪 真治	代表取締役社長 笠間 信一郎	代表取締役社長 平 寛仁
(4) 事 業 内 容	ゲーム開発及びCG映像制作等	ゲーム開発のサポートを行う開発支援サービス等	映像加工技術全般に関するサービス
(5) 資 本 金	366,450 千円	50,000 千円	90,000 千円
(6) 設 立 年 月 日	平成 15 年 5 月 9 日	平成 24 年 3 月 15 日	平成 24 年 5 月 21 日
(7) 発 行 済 株 式 数	11,814 株	5,000 株	9,000 株
(8) 決 算 期	3 月	3 月	3 月
(9) 大株主及び持株比率	当社 100%	当社 100%	当社 100%
(10) 直前事業年度の財務状態及び経営成績			
純 資 産	△732,809 千円	△15,976 千円	△93,095 千円
総 資 産	649,116 千円	104,281 千円	218,859 千円
1 株 当 たり 純 資 産	△62,028.87 円	△3,195.38 円	△10,343.93 円
売 上 高	1,171,540 千円	297,908 千円	227,237 千円
営 業 利 益	△320,131 千円	△69,236 千円	△66,793 千円
経 常 利 益	△344,783 千円	△66,848 千円	△68,312 千円
親会社株主に帰属する当期純利益	△550,486 千円	△67,014 千円	△68,569 千円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	△46,596.13 円	△13,403.00 円	△7,618.82 円

4. 合併後の状況

(1) 名 称	株式会社フレイムハーツ
(2) 所 在 地	東京都港区南麻布三丁目 20 番 1 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 河野 亮、代表取締役 笠間 信一郎
(4) 事 業 内 容	ゲーム開発及びCG映像制作等
(5) 資 本 金	366,450 千円
(6) 決 算 期	3 月

(注) 株式会社プレミアムエージェンシーを吸収合併存続会社とし、効力発生日をもって株式会社フレイムハーツに商号変更いたします。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の完全子会社間において行われるため、当社の連結業績に与える影響は軽微ですが、平成 27 年 9 月 18 日に公表いたしました「特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、本合併を視野に入れた事業の選択と集中及び拠点の集約等を平成 28 年 3 月期第 2 四半期に実施し、拠点移転費用及び固定資産除却損等の 169 百万円を特別損失として見込むとともに、通期連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、平成 27 年 9 月 18 日に公表いたしました「特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に

関するお知らせ」をご参照ください。

(参考) 当期連結業績予想 (平成 27 年 9 月 18 日公表分) 及び前期連結実績

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 28 年 3 月期)	16,034	2,252	2,314	1,239
前期連結実績 (平成 27 年 3 月期)	13,285	1,517	1,525	539

以上